



ちきゅう見聞録

～ 香大生 back at home ～

吉田勝俊
さんは
見た!

Vol.15 フランス ～シャンベル～

◎経済学部4年生
◎2018年9月から2019年4月まで
ERASMUS + 留学交流助成金で
フランスに留学

フランスといえばサッカー!
フランス人のサッカーに対する情熱は熱く、会場はいつも熱気と活気であふれています。チームのサポーターは、チームの応援歌を歌ったり、花火や爆竹などを使って盛大な盛り上げます。



面積 54.4万km²
人口 約6700万人
首都 パリ
政体 共和制

フランスでもう一つ熱いものは、「デモ」! 10月ごろから、Gillets jaunes (黄色いベスト)という、環境税の値上げに反対するデモがパリを中心に起こりました。このデモはだんだん暴動化していき、Casseurと呼ばれる人が、凱旋門やシャンゼリゼの通りにある高級ブティックを襲撃し、話題を呼びました。

クリスマスにパリに行ったとき、ちょうど大きなデモがあり、デモ隊と警察が衝突する事態にまで発展しました。



私はErasmus + というプログラムを使って、Université Savoie Mont Blanc (サボア・モンブラン大学)で8か月間、経営学について勉強しました。前期は英語での授業がメインで、後期はフランス語で授業を受けました。留学生は、ドイツ人、オランダ人、トルコ人、韓国人など世界各国から来ていました。

フランスでは、日本で受ける授業と違い、グループワークが中心です。レゴブロックを使った授業などイノベティブなものも多く、授業を楽しく受けることができました。



木曜日は、Party day! 午後は基本的に授業がなく、夜はみんなクラブに行って、パーティーをします。まず、夜の9時から地元のバーで、プレパーティーを行い、みんなでビールを飲みます。その後、12時頃にクラブに行って、朝の3時ごろまで踊ります。

家に帰るのは、たいてい朝の5時ごろで、金曜の朝に授業があるときは、みんな疲れた顔をしています。